

世田谷村日記

石山修武

八月四日

午前中は休ませてもらう。W氏モスクワより本日帰国の予定。午後連絡してみる。ロシアも激しく動いているようだ。

午後遅く軽井沢の磯崎さんと連絡ついて、日曜日夜会つ事になった。私の中国大陸での動きの筋を決める。保坂展人も地道に年金問題等やっていけば良いのだ。今夏は政局は激動する予感がある。日本人社会の場合論理的に構築された準備期間を経るよりも、突発的、情緒的な異変によって変革が起きてしまふ歴史の繰り返しがあるからね。

十八時半世田谷村にて独人、飲み始める。一時間ほど飲んで明日の為に眠ってしまおう。

八月五日

今日も暑い。十一時前、毎日新聞本社、代表室長清水氏面談。

清水氏は故佐藤健の友人である。十三時過大学に戻る。北京プロジェクト、他打合わせ。暑い中動き廻るといささか消耗する。十七時前研究室発。十八時新宿プリンスホテル、朝日新聞松葉氏と会う。

プリンスホテルロビーで一休み。研究室で、スタッフに北京Pで五〇項目の細部のプロジェクトを草案せよとオーダー。大きなプロジェクトは大きく進める必要もある。細部にこだわっていたら全体が視えなくなる。十八時打合わせ。

八月七日 日曜日

十五時六本木磯崎宅。色々相談。二〇時頃迄。夕食を取りながら。磯崎さんはタフだなあ。驚く。二十一時過世田谷村に戻る。政局は混迷、迷走の渦中。何とも無駄な時間を日本全体が浪費していると思えない。

八月八日

十時浜野安宏氏研究室来室。打合わせ。午後、参議院議会で郵政法案否決。大きな政局となった。